

長期漁海況予報会議の結果（令和元年8月～12月の予測）について

令和元年8月1日～2日に令和元年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報会議が開催され、予測をとりまとめましたのでお知らせします。

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・A型で推移し、伊豆諸島海域の西側を北上することが多い。
- ・房総沖では、接岸傾向で推移し、一時的に離岸する。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・黒潮の南北変動および一時的な離接岸変動に伴い暖水が波及するものの、下層で親潮系冷水の影響が見られることがある。

(3) 沿岸水温

- ・鹿島灘～常磐南部海域は、「平年並」～「やや高め」で推移するが、下層で「やや低め」となることがある。

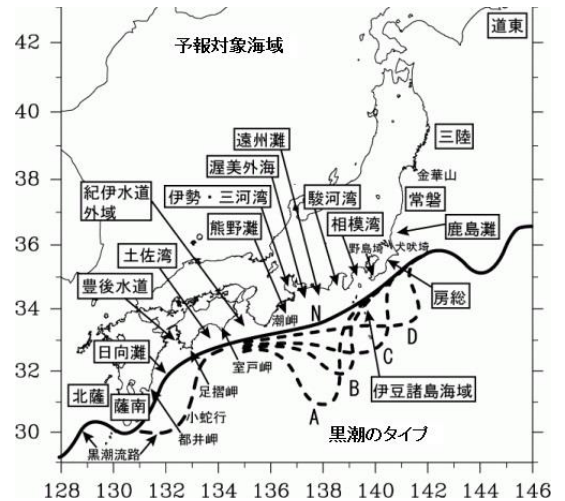


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マサバ・ゴマサバ（犬吠～三陸海域，道東海域：まき網，定置網）

- ①来遊量：マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を上回る。4歳魚は前年を上回る。5歳魚は前年を下回る。6歳以上は前年を上回る。マサバ全体としては前年並。

ゴマサバは混獲される程度。さば類全体としては前年並。

- ②漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。

まき網漁場は、8月～10月は道東海域～三陸北部，11月～12月は三陸南部～犬吠海域に主に形成される。

- ③魚体（尾叉長）：マサバは28cm～35cm（250g～600g，3歳魚～6歳魚）主体に，19cm～30cm（100g～300g，1歳魚，2歳魚）も漁獲される。

(2) マイワシ（房総～三陸海域，道東海域：まき網，定置網）

- ①来遊量：房総海域では前年並～下回る，常磐以北では前年を上回る。

- ②漁期・漁場：まき網は，8月～9月には房総海域，三陸海域，道東海域，10月には道東海域，11月～12月には三陸～房総海域で漁場が形成される。

定置網は，各地で期を通じて漁獲される。

- ③魚体（被鱗体長）：10cm～15cm前後（10g～40g）の0歳魚，15cm～18cm（50g～70g）の1歳魚，17cm～19cm（60g～90g）の2歳魚，19cm～21cm（90g～130g）の3歳魚，20cm以上（100g以上）の4歳魚が漁獲される。

(3) カタクチイワシ（房総～三陸海域，道東海域：まき網，定置網）

- ①来遊量：房総・常磐海域では前年並。三陸南部海域では前年並～下回る。

三陸北部海域，道東海域ではまとまった漁獲がない。

- ②漁期・漁場：道東海域，常磐～房総海域の1そうまき網の主な漁獲対象にはならない。

三陸海域の定置網，房総沿岸海域の2そうまき網は期を通じて漁獲される。

- ③魚体（被鱗体長）：0歳魚は11cm以下（10g以下），1歳魚は12月で10cm～13cm（15g前後）。

（回遊性資源部 久保田・多賀・高橋・外山）

[次号予告] R1.8.23発行の「水産の窓」は「春シラス漁の結果と秋シラス漁の見通し」を予定しています。